

Governor's Monthly Letter 2018-19

岩瀬浜からの蟹気楼



- 2 ガバナー挨拶、第15回ベルギー短期交換学生ホストファミリー募集
- 3 第24回日本青少年交換研究会・金沢大会開催報告、2019-2020年度のための地区研修・協議会報告
- 4 富山第1分区IM報告、加賀RC創立45周年講演会開催報告、輪島RC創立55周年記念式典開催報告
- 5 氷見RC創立50周年記念式典開催報告、小矢部中RC創立35周年記念例会開催報告、第3回地区職業奉仕委員会開催報告
- 6 グローバル補助金奨学生候補者面談会、第4回財団委員会他開催報告、地区インターアクト委員会及びインターアクト台湾研修旅行事後報告会、地区ロータリー米山合格者オリエンテーション開催報告
- 7 第7回全国インターアクト研究会開催報告、例会出席報告(4月度)
- 8 6月行事予定、ロータリー財団・米山記念奨学会寄付者、4月会員異動、編集後記

ロータリー親睦活動月間

国際ロータリー第2610地区
2018-19年度 ガバナー事務所

2018-19 Governor 若林 啓介

〒930-0048 富山県富山市白銀町2-5 株式会社若林商店内

TEL 076-482-5584 FAX 076-482-5595

E-mail wakabayashi2018-19@rotary2610.gr.jp



2018-19 年度ガバナー

若林 啓介

6月：ロータリー親睦活動月間・ ガバナー年度を振り返って

1) ロータリー親睦活動とは

ロータリー章典 42.020 において規定されており、友情と親睦を深めるために職業的またはレクリエーションの活動を遂行するために結束したロータリアンのグループのことです。当地区にはありませんが、ガバナーは地区親睦活動委員会を設置するよう推奨されており、この委員会は、地区内クラブにより組織される親睦活動、他地区の同種の活動との交流、関連のある国際親睦活動を担当します。親睦活動の公式認定は、RI理事会の審査と許可およびその他の親睦活動の設置に関する方針によるものです。企業の社会的責任 (CSR)、ゴルフ、テニス、スキー、ヨット、ワイン等の変な多くのグループがあり、興味のある方は、親睦活動のリストを含め、以下のウェブサイトをご参照ください。尚、各グループは国際ロータリーから独立して運営され、独自の規定、会費、管理体制をもちます。メンバーになれるのは、ロータリアンとその家族、ロータリーのプログラム参加者/学友です。
<https://www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships>

2) ガバナー年度を振り返って

当地区には、9 分区分 64 クラブがあります。従って、ホームクラブにガバナー輩出の機会が巡って来るのは、数十年に一度しかありません。今にして思うと、その稀な巡り合わせに恵まれたのは「幸運」でした。

2015 年秋にガバナーノミニ・デジグネイトに決定し、就任までは十分な準備期間があった筈ですが、自分は追い詰められないとなかなか事に着手できない人間だということを実感させら

れました。2017-18 年度にガバナーエレクトに就任し、2 回の GETS (ガバナーエレクト研修セミナー)、San Diego での国際協議会、地区チーム研修セミナー、PETS (会長エレクト研修セミナー)、地区協議会、トロントの国際大会を経て、漸くガバナーに就任する準備が整いました。

年度が始まると、クラブへの公式訪問、地区大会、クラブ周年記念行事、各種地区委員会、特に米山記念奨学会委員会、ロータリー財団委員会、青少年交換委員会、RLI 等々、退屈している時間はありませんでした。この原稿を書いている時点では、金沢での「国際ロータリー日本青少年交換研究会」とハンブルグでの国際大会が大きな年度内行事として残っています。

助走期間も含め、実に多くの方々のご支援によって、ガバナーの仕事が成り立っていることを実感しました。9 人のガバナー補佐の皆さまには、大変にお骨折りをいただき、特に、公式訪問の前には、担当クラブの実情をお調べいただき、報告書に纏めていただきました。お蔭様で、公式訪問が実りあるものとなり、すべてのクラブで温かく迎えていただきました。ガバナー事務局では、地区幹事、地区財務委員長、地区副幹事、特に月信担当副幹事、そして、何よりも事務局員の働きに助けられました。彼ら、彼女らの働きなくしては、とてもガバナーの仕事は務まりませんでした。地区協議会のホストをお引き受けいただいた富山南 RC、物心両面で支えていただいたホームクラブである富山 RC、地区大会実行委員長、大会幹事、また、地区副幹事を輩出いただき、地区大会のコ・ホストをお引き受けいただき、全会員登録をいただいたホームクラブ以外の富山第 2 分区内全てのクラブに厚く御礼申し上げます。RI 会長代理のエイドをおつとめいただいた高柳パストガバナーご夫妻、貴重なご助言をいただいた地区内パストガバナーの皆さまにも御礼申し上げます。

ガバナーの最も重要な任務は、クラブの支援ですが、どの程度、皆様のお役に立てたのかわかりませんし、地区の目標達成度も、自己評価では、余り褒められたものでは無さそうです。ガバナーを務めながら、社業もできるだけ、従来通り続けたいという、やや無謀な思いもありましたが、どの程度実現できたのかもわかりません。1 年間、ガバナー月信にお付き合いいただきありがとうございました。関係の皆さまに深く感謝し、ガバナーとしての最後のメッセージとさせていただきます。

第 15 回ベルギー短期交換学生ホストファミリー募集

2019-20 年度 地区国際青少年交換委員長 中田吉則

3 年サイクルで実施されておりますベルギー短期交換プログラムですが、今夏はベルギーからの学生を受け入れる年となっております。

本プログラムは 40 年近く継続されているものであり、短期間の交換ではありますが、ホームステイを通じて両国の相互理解と親善できる貴重な体験として喜ばれております。

受入を希望されるホストファミリーの募集を 6 月 21 日 (金) までおこないますので、ご協力のほどよろしく願いたします。

なお、来年 2020 年の夏季には当地区より約 1 ヶ月のベルギーおよびヨーロッパへの交換留学生を派遣の予定です。毎回、定員を超える応募のある人気のあるプログラムですので、プログラム参加予定の大学生がおられるロータリアンは受け入れに際して格段のご援助をお願い申し上げます。今夏、学生を受け入れていただいた家庭については、来年の派遣を優先的に取り扱いたします。

記

受入期間：2019 年 8 月 4 日 (日) ~ 11 日 (日) 富山県
8 月 11 日 (日) ~ 18 日 (日) 石川県

参加学生：ベルギー 1630 地区 (周辺地区含む) から
25 名 (男子 14 名、女子 11 名)

原則、2 名 1 組で 1 週間、受け入れていただきます。

問い合わせ先：富山県：吉田次年度副委員長

AG.yoshida.aiichiro@metlife.co.jp

石川県：山岸次年度副委員長

s-yamagishi@po.yamagishi-p.co.jp

※詳細は各クラブ事務局へ送信される「ベルギー短期交換学生受入申込書」をご参照ください。

第24回日本青少年交換研究会・金沢会議

5月25、26日開催

過日、日本青少年交換研究会金沢会議が開催されました。この会議の目的は国際青少年交換プログラムにおいて青少年交換学生の安全を確保し、青少年が有意義な留学生生活を送ることができるよう全国34地区のリーダーがRIJYEMと意見交換することです。当日は本会議、基調講演、分科会が開催されました。会議中、111名の若者が金沢散歩道と称するエクスカージョンに参加しました。懇親会では総勢410名が金沢の芸妓と共に懇親会を楽しみました。



最後に来年の山形大会へバトンを渡し、参加者全員で更なるプログラムの発展を誓い合いました。

国際青少年交換委員会 委員
山岸 晋作 (金沢RC)



2019-2020年度のための地区研修・協議会報告

4月21日開催

「一歩前進しよう (one step ahead)」

2019年4月21日(日)に石川県地場産業振興センターにて2019-2020年度のための地区研修・協議会が開催されました。

午前中は次期クラブ会長・幹事会議が開催され、若林ガバナーによる開会点鐘のあと、松本ガバナーエレクトからマーク・ダニエル・マローニー次年度RI会長の会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」(「ROTARY CONNECTS THE WORLD」)についての理解と促進、地区活動方針などが説明されました。引き続き行事案の報告、地区資金収支予算案についての説明が行われ、全会一致で承認され次期クラブ会長・幹事会議は閉会しました。

午後の全体会議Ⅰでは若林ガバナーの開会点鐘、国歌「君が代」ならびにロータリーソング「奉仕の理想」斉唱の後、今回のホストクラブである金沢RCの野上会長の挨拶につづき、若林ガバナー、柳生次期地区研修リーダーから挨拶があり、特別出席者が紹介されました。

ガバナーエレクト所信表明では、松本ガバナーエレクトから1月に開催された2019国際協議会報告と地区目標が表明され、次年度RI会長に就任されたマーク・ダニエル・マローニー氏のプロフィール紹介、次年度RI会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」(「ROTARY CONNECTS THE WORLD」)についての説明がありました。その中で、ロータリーを成長させるため地域に大きなインパクトを与える奉仕活動やプロジェクトの推進、ローターアクト、インターアクト、学友、会員の家族と

いったロータリーファミリーの重要性が語られ、内部組織の改革、国連との連携の重要性などの強調事項、会員拡大や女性会員や40歳未満の会員増強、ポリオ撲滅活動などの優先事項が説明されました。これを受けて松本ガバナーエレクトは地区活動方針「一歩前進しよう (one step ahead)」の目標を掲げ、各クラブにおいても中長期的な戦略計画を策定し、年度目標を立てて目標を達成すべく行動を行うことが求められました。地区としての具体的目標として、次年度RI会長テーマの理解と促進、地区戦略計画策定委員会を新設し、地区戦略計画を策定、インターネットの活用推進、ポリオ撲滅等ロータリー財団への積極的協力、ロータリー米山記念奨学会の活動への理解と協力、日本での3ゾーン復活を意識した会員増強活動、各クラブにおける戦略計画の立案と目標の設定を推奨することなどが表明されました。引き続き、瀬戸次期地区幹事から地区組織や行事計画、中野次期地区財務委員長から地区資金収支予算案等の説明がありました。休憩をはさんでRLI、ロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会、国際青少年交換の各委員会についての活動報告・説明がありました。

続く全体会議Ⅱでは、ガバナー所感、ガバナーラペルボタン伝達、地区大会案内、次期地区研修・協議会のホストクラブ高岡西RCの紹介と挨拶があり、ロータリーソング「手に手つないで」でロータリアンのきずなを確認、閉会挨拶の後、若林ガバナーの閉会点鐘をもって地区研修・協議会は閉会いたしました。

クラブ広報委員長 大島 広士 (金沢RC)



富山第1分区IM開催報告

3月24日開催

3月24日(日)長田達明ガバナー補佐の下、富山第1分区7クラブが集い、来賓に魚津市長村椿晃様、若林啓介ガバナー、中尾哲雄・岡部一輝パストガバナー、毛利一朗地区幹事をお迎えし、分区会員の70%に当たる101名登録を頂き、無事開催することが出来ました。

基調講演1部 『魚津の水循環 その背景と魅力』

基調講演2部 『クラブ会員増強への具体的アプローチ』

今回のテーマとしては、多くのクラブが直面している会員減少を取り上げて、東京西ロータリークラブ鈴木隆志氏(前地域

別会員増強計画プロジェクトリーダー補佐)をお迎えし、豊富な経験談と熱い想いで私達に勇気を伝道される姿に会員一同感銘を受けました。改めて、私達ロータリアンが職業を通じて地域社会が最も必要としていることを素早く知り、奉仕の理想を実践することの大切さを認識いたしました。

また、1部での魚津埋没林博物館・学芸員 石須秀知氏の講演では、富山第1分区である新川地域は特に水に恵まれた生活を当然のように享受している事に改めて感謝する貴重な機会でもありました。



懇親会では、アトラクションとして来賓全員参加の餅つき大会!若林ガバナーをはじめ、各クラブ会長・幹事全員参加で餅つきに夢中になり、搗きたてのお餅を美味しく頂き、友情の輪が広がる時間を過ごしました。

IM実行委員長 森 國光(魚津西RC)

加賀RC創立45周年講演会開催報告

4月13日開催

今年度、私たち加賀RCは創立45周年を迎えました。

5周年度とはいえど会員皆共に45年の歴史を振り返り感謝し、またしっかりと自分たちの足元を確認して、新たな目標を立てるよい機会だと思ひ、周年事業として記憶に残る例会が出来ないだろうかと思考致しましたところ、周年事業の一つ

として著名な白駒妃登美さんによる、記念講演会を開催する運びとなりました。

演題として「歴史が教えてくれる日本人の生き方」と頂き、先人に学びそして歴史は繰り返されるともいわれています。周年事業としてタイムリーな記念講演会だと嬉しく思ひ、そして石川第二分区ロータリアンの皆様にもお声がけ致したところ多くのご参加いただき、多くの観客の中での講演会となりました。有難うございました。

第一部として、ご当地前田藩にまつわるお話と歴史上の偉人達と

のかかわり合い、利家公とお松の方、そして豪姫と宇喜多秀家との生涯をかけた家族人間愛、そして西郷隆盛へと話しが進むうちに胸に熱いものがこみ上げるのを感じてきました。

第二部として、国際間における日本人の評価、特に八田與一技士の台湾での偉業など、日本人としての民族性と誇りを考えさせられる内容の話でありました。

創立45周年記念講演会が無事大盛況で終わらせることが出来ましたことに、改めて厚く御礼申し上げます。そして変わらぬご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

会長 西村 富美義(加賀RC)



輪島RC創立55周年記念式典開催報告

4月27日開催

4月27日輪島RC創立55周年記念式典並びに祝宴会を举行し、第2610地区ガバナー若林様、第4分区ガバナー補佐竹中様、地区幹事毛利様、スポンサークラブである七尾RC会長勝山様・幹事南様を初め、第4分区の会長・幹事の8名の皆様、そして姉妹クラブの台湾吉安RC、陳会長を始めとする5名のメンバーに御列席頂き、輪島市長梶様を初め、多数のご来賓の皆様にも御臨席を賜りました。式典では梶輪島市長に御講演頂き、祝宴会では御陣乗太鼓などのアトラクションが披露されました。

1964年4月25日に、七尾RC様スポンサークラブとなっていた奥能登で初めてのRCとして活動してまいりました。先輩方の築いてきた輪島RCの精神を今後も引き継ぎ、本年「今



こそロータリー、自分の殻を脱ぎ捨てよう」というスローガンのもと、会員一一致協力し職業奉仕を活動の本質とし、今後も活動してまいります。

会長 久岡 政治(輪島RC)

氷見RC創立50周年記念式典開催報告

5月12日開催



令和元年、氷見RCは創立50周年を迎えました。市内のホテルで開催した記念式典では、堂故茂参議院議員、林正之氷見市長、若林啓介ガバナー、加藤一博高岡RC会長らにご出席いただき、ご祝辞を賜り執り行われました。

式典に先立ち、元テニスプレーヤーの杉山愛さんをお迎えし、「夢を叶える生き方」と題した記念講演を行いました。

式典では、記念事業として、市内の中小5校に防犯カメラの設置をさせていただくことをご報告し、目録を贈呈させていただきました。

また、これまでの活動として、青少年育成事業の一環で、第31回目を迎えたロータリー賞の授与、青少年の国際奉仕・交流の架け橋となるべく奨学生及び海外からの交換学生の受け入れ支援、社会奉仕活動として清掃活動や学生さん達との被災地支援などをご報告いたしました。

最後に50年で築いた歴史と伝統を守りながら、今後も奉仕と親睦を基本理念に、クラブの発展に邁進する決意を新たに、皆様方の相変わらぬご支援ご協力をお願いし、ロータリーの絆を深めました。

会長 岩崎 仁(氷見RC)

小矢部中RC創立35周年記念例会開催報告

4月6日開催

4月6日(土) 我が小矢部中RC創立35周年を祝うかのよう桜の蕾もふくらむ春爛漫の好天となりました。

小矢部市の風光明媚な宮島峡、滝乃荘にご出席を賜りました若林ガバナーはじめ来賓の皆様、遠来の友好クラブ淡路三原RCの皆様方より多くのお祝の言葉を頂戴しメンバー一同、深く感謝しております。

記念事業の一環としてロータリー財団に寄付をおこない若林ガバナーに目録を贈呈しました。

また、記念例会プログラムとして35年間の主な出来事を時

系列で写真を映しながら、チャーターメンバー4名を含む18名のパスト会長全員にその時の思い出やエピソードを語って頂きました。

35年間の活動全てに意義や目的があったことを私達メンバー全員が再認識し、共有する事ができました。

今日当クラブがあるのも先達の方々のお蔭と敬意を表し、改めて次世代へ受け継いで行こうと更なる飛躍を誓いました。

会長 岩田 豊(小矢部中RC)



第3回地区職業奉仕委員会開催報告

3月16日開催

3月16日(土) 富山電気ビルにて、今年度最後となる第3回職業奉仕委員会を開催いたしました。地区職業奉仕委員会は3年前から全クラブでの勉強会を目標として活動してまいりました。1年目は何らかの形で勉強会を行ったクラブが35%、

2年目は45%、3年目の本年度は55%となっております。今回の委員会では、過去の実績やアンケート結果報告を確認し、今年度の反省と今後の委員会活動を進め方について意見交換を行いました。次年度は地区委員会の中でも勉強会を行う事と

RIが進めているクラブ職業奉仕活動を推進する事を検討いたします。RIの職業奉仕についての考え方等、貴重なご意見を頂いた若林ガバナーそして地区職業奉仕委員会メンバーの皆様には心より感謝申し上げます。

職業奉仕委員長 林 清滋(富山みらいRC)



グローバル補助金奨学生候補者面談会、 第4回財団委員会および 2019-20年度地区補助金審査会開催報告

4月3日開催

4月13日、グローバル補助金奨学生候補者面談会、第4回財団委員会、2019-20年度地区補助金審査会が石川県地場産業振興センターで開催されました。今回、医療系以外の4つの重点分野での公募開始も視野に入れ、「経済と地域社会の発展」分野で2人の候補者をロータリー財団本部へ推薦することを決定致しました。また地区補助金審査会では過去最高の61件を慎重に審議致しました。クラブそして地域社会の活性化に少しでもお役に立てればと審査会一同考えております。そしてGG1865702で西アフリカのガンビアのBanjul にマラリアの医療機器研究調査のため1年間渡航されていた金沢医科大学の薄田先生の帰国報告も行われました。ガンビアでの生活

や研究に興味が尽きず、たくさんの質問が寄せられました。最後になりますが、3年間地区ロータリー財団委員長として大変お世話になりました。この寄稿をもちまして、6月での退任と今までのご厚情への御礼のご挨拶に代えさせて頂ければ幸いです。本当に有難うございました。



ロータリー財団委員長 中村 哲郎 (金沢RC)

地区インターアクト委員会及び インターアクト台湾研修旅行事後報告会

4月14日開催

4月14日(日)に石川県国際交流センター(リファール)にて、第3回委員会及び事後報告会を開催しました。

まず、委員会においては、5名の委員に加え黒川地区副幹事にご出席いただき、今年度台湾研修旅行の報告や次年度オーストラリア研修旅行の計画、次年

度新規事業等について議論しました。

次いで事後報告会には、研修に参加したインターアクター15人全員が集まり、加えてスポンサークラブのロータリアンの方々にも出席いただきました。委員長の開会挨拶の後、第一部では、インターアクター一人ひとりが、今回の研修で学んだことや感想を各2～3分間発表しましたが、しっかりと準備され、それぞれ

の思いがこもったスピーチでした。第二部では、3グループに分かれ、5日間の研修内容をまとめるため写真で構成したポスターを制作しました。これら3部のポスターは、8月の年次大会で掲示される予定です。

副委員長の閉会挨拶で約2時間半の事後報告会は幕を閉じましたが、台湾研修旅行の意義を改めて感じさせる良い機会となりました。

インターアクト委員長
加藤 真一 (金沢RC)



地区ロータリー米山合格者オリエンテーション開催報告

4月20日開催

オリエンテーションの出来で、これからの奨学生の気持ちも落ち着かず、よし…丁寧に分かりやすく、そしてはっきりと説明しなくてはと、前日まで私はリハーサルに結構な時間を使いました。パワーポイント使って初めてやってみましょうと練習です。なかなかの寝不足、なかなかの噛み具合、標準語がしゃべれないのにびっくりと自分一人で高笑いです。それでもそれなりに当日です。当日のお天気はまずまず、後は奨学生の気持ちの問題です。

- ・奨学生の務めとして、確約事項のはっきりとした説明
- ・米山事業の目的と理解・年間行事
- ・ロータリー会員との交流の大切さ
- ・奨学生同士の交流がそのまま学友会につながる事
- ・パワハラ・セクハラ・危機管理の説明

結局パワーポイント使うことなく終わりました、予定は未定です、なぜなら…米山事務所作成のDVD、若林啓介ガバナ

と高柳功評議員の挨拶が素晴らしく、米山事業の歴史・内容・人数・目的などすべてを盛り込んでくださったからです、ありがとうございました。私は奨学生の義務、確約書に時間を集中できました、同時に奨学生の笑顔を引き出せたと感じました。

全員での写真、学友会の協力、懇親会と奨学生のスピーチなど、意義ある一日になったこと皆様に報告です。地区役員の皆様、カウンセラーの皆様、大学関係者の皆様、地区委員会の頼もしい委員の皆様、電気ビルの皆様に大きな感謝を致します。ありがとうございました。



地区米山委員長 村中 高次郎 (河南北RC)

第7回全国インターアクト研究会開催報告

4月28日開催



4月28日(日)に福岡国際会議場において、第7回全国インターアクト研究会が開催されました。今回の主催は、国際ロータリー第2700地区などの九州4地区のインターアクト委員会で、全国26の地区からインターアクト委員長/青少年奉仕委員長等(参加80名余)が、ま

た、17の地区からのインターアクトクラブの生徒の皆さん(参加110名余)・顧問の先生方が集まった盛大な研究会となりました。

テーマを「お互いの気付き、お互いの学び」とし、開会式の後、全国委員長会議・全国顧問教師会議・全国インターアクト会議等の分科会に分かれて会議が行われました。全国委員長会議では、卓話「ロータリーにおける『青少年奉仕』の変遷」の後、次回以降の全国研究会の開催や海外研修などについて議論されました。

閉会式では分科会報告や総評等があ

り、夕刻の懇親会をもって全日程が終了しました。今回は、全国から多数のインターアクターが集まり、また、全国ロータリーアクト研修会が同時開催されており、類例のない全国研究会となりました。



インターアクト委員長
加藤 真一(金沢RC)

例会出席報告(4月度)

2019年4月末日現在

分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率 (%)	通算 順位	会 員 数 (人)			
						期初	月末	増減	
石川第1分区分A	河 北	80.00	35	77.56	37	26	24	-2	
	河 北 南	71.87	49	70.31	55	25	24	-1	
	金 沢	90.26	10	90.36	9	118	136	18	
	金 沢 東	83.25	26	82.74	22	103	108	5	
	金沢香林坊	82.39	27	80.94	31	114	117	3	
	金 沢 南	87.50	17	88.20	14	55	58	3	
	6 R C	82.55	4	81.69	5	441	467	26	
石川第1分区分B	白 山	71.43	51	74.30	46	38	38	0	
	白山石川	82.26	30	78.65	35	34	36	2	
	金沢百万石	67.45	58	62.58	63	46	39	-7	
	金 沢 北	56.81	64	70.90	54	45	45	0	
	金沢みなと	79.79	36	80.42	33	45	48	3	
	金 沢 西	80.14	34	85.40	19	46	51	5	
	野々市	83.81	23	82.55	24	41	41	0	
7 R C	74.53	8	76.40	7	295	298	3		
石川第2分区分	加 賀	90.25	11	91.51	7	60	60	0	
	加賀中央	92.74	7	89.72	11	33	32	-1	
	加賀白山	86.11	20	91.32	8	26	27	1	
	小 松	78.63	38	78.38	36	54	55	1	
	小 松 東	82.37	28	74.37	45	35	35	0	
	小松シティ	74.29	44	77.42	38	35	35	0	
	能 美	87.96	16	88.18	15	56	55	-1	
山 中	78.33	39	68.55	57	21	20	-1		
8 R C	83.84	3	82.43	3	320	319	-1		
石川第3分区分	羽 咋	83.33	25	84.01	21	26	26	0	
	中能登まほろば	69.12	54	81.13	29	16	17	1	
	中 島	81.49	33	82.48	26	10	9	-1	
	七 尾	71.67	50	76.12	40	47	50	3	
	七尾みなと	87.06	19	84.62	20	49	50	1	
	志 賀	89.71	13	71.00	53	17	18	1	
	富 来	64.20	60	67.57	58	14	15	1	
7 R C	78.08	5	78.13	6	179	185	6		
石川第4分区分	穴 水	74.99	43	80.60	32	14	15	1	
	能 都	77.63	40	86.46	18	38	40	2	
	珠 洲	76.47	41	80.99	30	22	19	-3	
	内 浦	62.92	61	66.59	62	16	18	2	
	輪 島	96.00	3	94.93	4	29	30	1	
	5 R C	77.60	6	81.91	4	119	122	3	
	6 R C 合計	80.22		80.36		2,630	2,679	49	
富山第1分区分	朝 日	75.00	42	73.20	50	23	25	2	
	黒 部	78.78	37	74.07	48	11	12	1	
	黒部中央	68.00	56	75.46	43	23	25	2	
	入 善	62.50	62	72.08	52	7	6	-1	
	宇 奈 月	73.53	47	70.08	56	21	18	-3	
	魚 津	67.74	57	75.48	42	29	33	4	
	魚 津 西	82.14	31	80.23	34	28	29	1	
	7 R C	72.53	9	74.37	9	142	148	6	
	富山第2分区分	越中八尾	88.04	15	87.88	16	23	24	1
		上 市	70.70	53	73.64	49	18	18	0
		立 山	68.42	55	67.29	59	18	19	1
		富 山	73.67	45	74.15	47	101	102	1
		富山シティ	58.95	63	58.87	64	81	81	0
		富 山 南	66.47	59	67.02	60	58	61	3
		富山みらい	73.54	46	72.61	51	77	77	0
		富 山 中	84.22	22	82.72	23	60	58	-2
		富 山 西	89.75	12	93.12	5	63	64	1
富山大手町		73.49	48	75.94	41	52	53	1	
10 R C	74.73	7	75.32	8	551	557	6		
富山第3分区分	射 水	90.79	9	88.23	13	32	30	-2	
	東となみ	87.50	17	75.16	44	20	18	-2	
	新 湊	82.36	29	82.16	28	43	45	2	
	新湊中央	85.93	21	77.07	39	13	14	1	
	高 岡	100.00	1	100.00	1	73	76	3	
	高岡万葉	95.19	4	97.66	3	72	69	-3	
	砺 波	91.79	8	89.91	10	51	54	3	
7 R C	90.51	1	87.17	1	304	306	2		
富山第4分区分	氷 見	82.14	31	82.52	25	43	43	0	
	氷見中央	71.43	51	67.01	61	14	16	2	
	南 砺	88.46	14	88.97	12	47	47	0	
	小 矢 部	93.79	6	87.77	17	38	37	-1	
	小矢部中	94.04	5	92.25	6	45	44	-1	
	高 岡 北	83.39	24	82.24	27	40	39	-1	
	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	52	51	-1	
7 R C	87.61	2	85.82	2	279	277	-2		

6月行事予定

2019年5月15日現在

日時	行事予定	場所	備考
6月〈ロータリー親睦活動月間〉			
1日～5日	(土～水) ロータリー国際大会	ドイツ・ハンブルグ	
8日・9日	(土・日) ローターアクト年次大会	珠洲商工会議所他	
15日	(土) 第4回地区財務・監査合同委員会	富山電気ビル	17:00～20:00
15日	(土) インターアクト地区協議会	金沢商業高等学校	10:30～15:00
16日	(日) 加賀RC創立45周年記念式典	ゆのくに天祥	16:00～19:30

R財団寄付者

ベネファクター

金沢北 内堀 茂 4月15日
射水 中村 文隆 4月22日

使途指定寄付

金沢北 ポリオプラス 中村 實博 4月26日
字奈月 ポリオプラス クラブ寄付 4月17日
砺波 ポリオプラス クラブ寄付 4月23日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

七尾みなと 姥浦 昭二 3月25日 7回
黒部中央 朝倉 秀芳 4月23日 1回
新湊中央 山本 孝信 4月26日 2回

ポール・ハリス・フェロー

金沢北 中村 芳明 4月26日
志賀 岡野 秀彰 4月12日
内浦 竹中 誠 4月23日
内浦 坂下 茂昭 4月23日
小矢部 前田 智嗣 4月25日

米山記念奨学会寄付者

米山功労者 メジャードナー

七尾みなと 姥浦 昭二 3月25日 10回

米山功労者 マルチプル

七尾みなと 姥浦 昭二 3月25日 7.8.9回
富山 川合 雅之 4月5日 5回

会員異動

《入会》

金沢みなと 櫻谷 圭介 4月16日
加賀 表 徳宏 4月1日
小松東 谷口 進 4月9日
輪島 白石奈穂美 4月2日
朝日 水下 大輔 4月1日
富山 本田 拓也 4月2日
富山 井原 健至 4月16日

富山 北澤 真一 4月23日
富山みらい 筏井 章史 4月16日
富山西 尾城 敬郎 4月4日
富山西 小池 茂計 4月4日
富山大手町 奥野 静香 4月8日
高岡 長柄 洋一 4月25日
高岡西 三本松温賀 4月30日

《退会》

河北 堀田 隼人 4月30日
金沢東 酒井 道行 4月15日
金沢北 中川 敏充 4月4日
野々市 能村 佳余 4月30日
小松東 阿戸 仁志 4月23日
珠洲 板谷 公雄 4月18日
朝日 秋山 明夫 4月1日
富山 大澤 一雄 4月30日
富山大手町 伊藤 友啓 4月1日
高岡 本間比呂詩 3月31日
高岡万葉 大野 一成 4月30日

編集後記

富山県民で、蜃気楼を目にしたことがある人は、果たして何人くらいいるのだろうか？魚津市のホームページによれば、魚津は江戸時代以前から蜃気楼の名所として知られてきたらしいが、そう簡単にお目にかかるものではない。だからその希少価値だろうが、その出現回数は平成28年が24回、平成29年が20回、平成30年が40回とかなり少ない。

かく言う私も今まで2回しか見たことがない。したがって、魚津市では遭遇回数を少しでも増やそうと「蜃気楼予報」をホームページ上に載せている。予報は1週間単位で出現確率をパーセンテージで掲載してある。また、蜃気楼がよく見える場所も地図入りで紹介されているほか、その仕組みや種類等詳しく記載してあるので、興味のある方はぜひ一度ご覧いただきたい。

さて、若林年度のガバナーマンスリーも今回が最終号である。毛利幹事に頼まれ、まあ昔取った杵柄だと引き受けたわけだが、久しぶりの編集作業で多少の不安が無いわけでもなかった。しかし、その不安を払拭してくれたのは編集技術というか機器の進歩だった。入稿作業は写真も原稿もすべてデジタルデータをメールで送るだけ。校正作業もPDFでのやり取りでOK。これは本当に助かった。昔のような紙ベースでの作業が無くなったのは作業効率を飛躍的にアップしてくれた。おかげで、11月に10日ほど入院した際も、病室にPCを持ち込み編集作業を行うことができた。

もちろん、印刷を担当して下さった第一共同印刷の安田さん、事務局の中川さんの助力が無ければ1年間を乗り切ることはできなかった。本



港町岩瀬の街並み

当に感謝感謝である。

最初に意図したことが十分に表現できたかどうかは甚だ疑問ではあるが、何とかゴールにたどり着いたことに少しホッとしている。

この1年間、執筆等でご協力いただいた皆様本当に感謝します。ありがとうございました。

ガバナー月信担当 地区副幹事
江川 正光 (富山RC)